



○自ら学ぶ人 ○心のひろい人 ○たくましく生きる

第四中だより

令和6年7月1日 第4号

足立区立第四中学校

校長 五明 早苗

コミュニケーション力の土台にあるもの

校長 五明 早苗

新しい年度が始まって3か月。夏休みに入る前にこの3か月を客観的に振り返ってみてください。反省するのは学習面だけではありません。特に振り返ってほしいのは、人との関わり方です。

級友、先輩、後輩、先生、保護者の方、地域の方々…

ある会社の人事部の方に話を伺ったとき、新入社員に一番求めているものは「コミュニケーション力だ」と言っていました。

語学やコンピューターの技術ではなく、頭の良さでもない。「コミュニケーション力」。「コミュニケーション」は「お互いの意思や考えを伝達」することです。目と目で会話ができる人もいるかもしれませんが、まずは言葉で相手に自分の考えを正確に伝えられるようにすること…。これが、意外に難しい。特に難しいのは何かを断ることです。

たとえば、学校を欠席した友達に「ノートを見せて」と言われた時、自分のノートの字があまりに汚く、友達に見せられるようなものではなかったとします。そんなとき、「私の字、きたないから、他の人に見せてもらったら？」としか言わなかったら相手はどう思うでしょうか。「見せてほしい」と思っている友達は、字がきたなくても読めればいいのだから、見せてほしいと再度頼むかもしれません。または、自分にノートを見せないのは「意地悪？」と思うかもしれません。

こんな時、

「見せてあげたいのだけれど、あまりに字が汚いので、恥ずかしくて見せられない。」と相手に伝えればどうでしょうか。少なくとも、意地悪で言っているわけではないということは分かってもらえるはずです。ここでポイントになるのは「恥ずかしくて」という部分です。ノートを見られることを相手が恥ずかしいと思っていることがわかれば、友達に「恥ずかしい思いをさせるわけにはいかない」と思う気持ちがはたらくでしょう。ここで、「そんなこと言わないで見せて」と言って、友達に恥ずかしい思いをさせることを強要したら、この二人の仲はギクシャクしたものになっていくことが予想されます。

お互いに相手の言葉、相手の気持ちを尊重することで、しなやかな人間関係は生まれます。こんなふうにと考えると、「コミュニケーション力」は言葉よりも、お互いに相手を思いやる気持ちの方が大事だということになるかもしれません。

「自分の気持ちを正確に伝え、言われたほうもそれを素直に受けとめ、相手の気持ちを尊重すること。」これがコミュニケーションの土台です。コミュニケーションの土台がしっかりできれば、人との関わり方もきっと良好なものになるはずです。



7月・8月の主な予定

7月



- 2日(火) 職場体験(第2学年)【4日(木)まで】
学校運営協議会
開かれた学校づくり協議会
- 5日(金) 漢字検定
日光自然教室(夜間学級)【6日(土)まで】
- 6日(土) 土曜授業
道徳授業地区公開講座(テーマ:人権尊重)
引き取り訓練(第1学年)
あいさつ運動(開かれた学校づくり協議会)
数学検定(12:45~)
- 8日(月) 生徒会朝礼
- 12日(金) セーフティ教室
- 15日(月) 海の日
- 18日(木) 美化活動
- 19日(金) 3校時 全体指導・給食なし
- 21日(日) 夏季休業 始
- 22日(月) サマースクール【30日(火)まで】
中1勉強合宿(通所型)【30日(火)まで】
三者面談【30日(火)まで】

8月

- 12日(月) 山の日
- 13日(火)~16日(金) 学校閉校日
- 31日(土) 夏季休業 終
- *9月2日(月) 1校時 全体指導・給食あり
(原則部活動をする場合は再登校で実施)



昼も夜も 頑張る四中生

先日夜間学級のスピーチ大会がありました。今回は日本語学級の生徒が対象でした。自分の思いを伝えるために一生懸命話す姿に感動しました。一生懸命な姿勢は日本語の上手下手を超越して、人の心を動かす力があるのだと実感しました。同じ四中の校舎で夜学んでいる生徒も昼の生徒同様頑張っていることをお知らせいたします。

学校閉校日について

この期間は原則として、学校は無人になります。部活動もありません。緊急に学校と連絡をとる必要がある場合は教育委員会(03-3880-5111)までご連絡ください。